【表紙】

【提出書類】臨時報告書【提出先】近畿財務局長【提出日】2022年 2 月18日【会社名】株式会社 関門海

【英訳名】 KANMONKAI Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 山口 久美子

【本店の所在の場所】 大阪府松原市三宅東一丁目8番7号

【電話番号】 072(349)0029

【事務連絡者氏名】 経営支援本部次長 関口 弘一

【最寄りの連絡場所】 大阪府松原市三宅東一丁目8番7号

【電話番号】 072(349)9329

【事務連絡者氏名】 経営支援本部次長 関口 弘一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2022年2月14日(取締役会決議日)

(2) 当該事象の内容

当社グループは、2022年3月期第3四半期連結会計期間において、営業外収益として助成金収入を計上いたしました。その内訳は下記のとおりです。

感染拡大防止協力金等の計上について

当第3四半期連結会計期間において、政府及び各自治体からの時短営業要請に伴い店舗の臨時休業等をおこないました。それに伴い申請を行った新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等を「助成金収入」として44百万円を営業外収益に計上いたしました。なお、第3四半期連結累計期間では492百万円の計上となります。

雇用調整助成金の計上について

当第3四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例措置の提供を受けた雇用調整助成金の申請を行い当第3四半期連結会計期間中に入金のあった31百万円を「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。なお、第3四半期連結累計期間では120百万円の計上となります。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2022年3月期第3四半期の連結決算において助成金収入625百万円(第3四半期会計期間は75百万円)を営業外収益として計上いたしました。

以 上